

第五回はちのへ演劇祭「てくてく」を鑑賞してきました。私自身、はちのへ演劇祭は第三回の「はっちのえんげきさい」以来2回目の鑑賞ですが、行きたびに、人情味あふれる八戸の演劇の温かさにふれることができ、ああいいな…一緒にかだりたいな…と思っています。

今回の「てくてく」は、北高岩駅に降り立った3姉妹とそこにいた猫がこれまで歩んできた人生が、4つの短編半朗読劇で綴られるというものでした。観客が「てくてく」という言葉から連想される場所、時間、風景、速度は人それぞれ曖昧です。その曖昧さが、冒頭部分の白を纏った人々が往来する姿により表現され、急速にこの作品が自分事としてすっと心の中にしみ込んでくるような感覚を覚えました。そこからの3姉妹の平凡で日常的な会話や、その回想として描かれる4つの半朗読劇とのギャップが、作品に深みを出しているだけでなく、「そういえばこんなこともあったよな」と、自分の人生と重ね合わせて作品を完成させていく楽しみを感じ

ながら、あっという間に上演が終わってしまいました。人の歩みを直線で例えるならば、平行でない限り2つの直線は必ずどこかで交わります。そして2人としてまったく同じ人生を歩む人はいません。思いがけず訪れる人生の交点は、予期せず同じような言葉で語られるものであったり、自分の知らない場所で発生していたり、悲しい別れであったり、可愛らしい猫との出会いであったり様々です。そのそれそれが、人を成長させ、考えさせ、全部ひっくるめて自分の人生として歩みを進めていく原動力になると感じました。

上演後、1人の役者があいさつをしてくれました。「今日はありがとうございました。どこかで見覚えがある。「もしかして〇〇高校の…」「そうです、伊能忠敬をやっていました」。2015年、八戸で高校演劇の東北大会を開催し、そこで立派に伊能忠敬役を演じた彼でした。「演劇、やめられなくて参加しちゃいました」。彼の素直な言葉を聞き、演劇が盛んで人情味あふれる八戸の素敵人々との出会いが、彼の「てくてく」を豊か

なものにしていると感じ、心が温かくなりました。伊能忠敬といえば、気の遠くなるような距離を「てくてく」と歩き日本地図を完成させました。彼がこの役を演じ、この演劇祭で活躍しているのも、何かの必然なのかかもしれません。

高校教員をしているので、生徒の進学・就職のための面接指導を連日行っています。志望動機に悩む生徒には、「志望動機は人生だ。今日この場に来るに至ったあなたの人生を語りなさい」と指導しています。彼らが「てくてく」歩んだ道を、卒業後も力強く、時にはゆっくりでも進み、素敵な出会いをしてほしいと願っています。そして、この演劇祭が六回、七回、そして百回と「てくてく」と素敵な歩みを続けることを期待しています。

筆者近況

演劇部顧問4年目。未経験ですが八戸の方々の素敵な出会いにより演劇にどっぷりはまっています。出身は弘前市なので、津軽弁で数学を教えています。こちらに赴任して5年目。南部弁には慣れましたが、違和感は拭えません。…いかん、南部衆に怒られる(笑)

あっちこっちシアターインフォ

文／石田和久（おいらせ町在住・百石高校演劇部顧問）

第五回はちのへ演劇祭「てくてく」を鑑賞して



本番前日9日の通し稽古より

第4回南部弁の日 はっちがずつぱど南部弁 ～うん、これアよごあんすナ～

3日は第1章として沼谷伸夫プロデュースによる青森県南部弁・津軽弁・岩手県南部弁の語り部が一堂に会し方言の魅力を探ります。4日は第2章「南部弁バラエティーシャー全員集合!」と題して、十日市秀悦がお気に入りの南部弁、南部人をはっちに集結! 南部弁満載のコント、踊り、体操、歌声、トークのバラエティーショー!をお送りします。【日時】12月3日(土)13:00開演、4日(日)14:00-17:00開演 【場所】八戸ポータルミュージアムはっち はっちひろば・シアター2 【料金】3日は無料、4日は一般前売2,000円・高校生以下前売1,000円(当日500円増し) 【問合せ】南部弁の日実行委員会 ☎0178-22-8228

第11回 日本舞踊を勉強する会 舞踊公演

研鑽を積んだ古典の日本舞踊をお楽しみください。【日時】12月4日(日)13:00 開演 【場所】八戸市公会堂文化ホール 【料金】1,000円 【問合せ】日本舞踊を勉強する会 ☎0178-23-4959

ONE DANCE Vol.9



今年で9回目となるONE MOVE発表会は昨年同様、公会堂ホールにて開催! 各インストラクターナンバーやショーなど見所満載の発表会! 【日時】12月4日(日)15:00開演 【場所】八戸市公会堂 【料金】大人前売2,500円(高校生～)、小人前売2,000円(4歳～中学生)、当日はそれぞれ500円増し 【問合せ】ダンススタジオワンムーブ ☎0178-43-5663

演劇空間 スペースベン

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、土曜日は14時～、料金は一般前売400円／高校生以下100円(当日100円増)※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンをご確認下さい
八戸市柏崎1-11-8 TEL:0178-43-9876 FAX:050-3588-8350携帯:080-6025-0990 E-MAIL:owner@spaceben.com URL:http://spaceben.com/



FANS FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP

【FANS予定】第1191～1195回 ※入場無料
「だべり場 2016.12」の開催予定ですが、詳細はホームページで確認するか、お問合せください。

WHAT'S
“FANS”? 多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。
公演情報配信ご希望の方は、owner@spaceben.com 寛にメールをお送りください。